



Title	彙報（1982年10月～1983年9月の研究活動）
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学学報. 1984, 64, p. 507-515
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/80998
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

彙 報

(1982年10月～1983年9月の研究活動)

本期間中に学報のほかに次の研究誌が発行された.

世界口承文芸研究 第4号

大阪外国語大学口承文芸研究会 (1983. 3. 31)

第1部 伝統文化篇

人生儀礼の諸問題	大島建彦
中央アジアの人びとの一生	加藤九作
門に関する話	井本英一

★ ★ ★

ミスラ・ミトラ・弥靱	井本英一
古代日本語を歩く	
一地名「足柄」考	吉田金彦
タイ国現王朝における信仰とその象徴に見られる文化複合	吉川利治
ヴラタ・カタ	古賀勝郎・訳
車で巡行する神	
一タキトゥス著『ゲルマニア』第40章と北欧古文獻との関連	菅原邦城

第2部 口承文芸篇

おとぎ話および実人生に現われる母元型	氏原寛・訳
羽衣の話	井本英一
鳥取県東伯郡大栄町昔話資料(1)	三原幸久
モンゴル口碑文学の一ジャンル	橋本勝・訳
バングラデシュ：民話	溝上富夫・訳
カザフの昔話 エル・トーチスク	田中泰子・訳
イランの昔話	奥西峻介・訳
クルディスターンの民話	森茂男・訳
アルメニアの民話	生森将人・訳
コンスタンチノーブルのラディノ語(ユダヤイスパニア語)の昔話	三原幸久・訳
オーストリアの伝説(その一)	乙政潤
M・バンデッロ『レ・ノヴェッレ(短編集)』の輪郭	米山喜晟

『ロ・クント・デ・リ・クンティ』（ペンタメロン）第3目……………鳥 居 正 雄・訳
お伽噺と民話

—Contes de fée における直説話法を手がかりに— ……………赤 木 富美子
ザイールの伝承

—ングバンディ族とアザンデ族—……………宮 本 正 興・訳

〔研 究 会 活 動〕

1982年12月4日（土）

「ユーラシア大陸諸民族の通過儀礼」……………東洋大学教授 大 島 建 彦氏
「人生儀礼の諸問題」……………国立民族博物館教授 加 藤 九 作氏
「中央アジアの人びとの一生」……………京都大学人文科学研究所助教授 井 狩 弥 介氏
「インドの通過儀礼」……………大阪外国語大学教授 井 本 英 一氏
「通過儀礼をめぐる」……………

＊ ＊ ＊

〔以下、A…著書・訳書、B…雑誌掲載論文、C…口頭研究発表〕

＊ ＊ ＊

〔中国語学科〕

西村 成雄

A	『中国工業化の歴史—近現代工業発展の歴史と現実—』（共著）	法律文化社 ※分担 103 p. 284 p.	1982. 11. 20
B 1	辛丑条約体制下の東三省地域政治—義和団から『憲政』へ—	大阪外国語大学『大阪外国語大学学報』No. 58（文化編） pp. 1-15	1982. 11. 8
B 2	『植民地帝国』の崩壊と『植民地』からの脱却	大阪歴史科学協議会『歴史科学』No. 91, pp. 11-23	1982. 1. 20
B 3	論中国新民主主義経済発展歴史上の新階段	大阪外国語大学『大阪外国語大学学報』No. 61（文化編） pp. 45-56	1983. 3. 25
B 4	第二次世界大戦後・東北基層政権形成の基礎過程	大阪外国語大学・アジア研究会『現代アジア政治における地域と民衆』pp. 51-73	1982. 3. 30
C 1	論1920年代中国資産階級政治地位	中国社会科学院経済研究所（北京）ほか 中国近代史学術座談会	1982. 7. 18
C 2	論東北解放区の形成過程和民主主義	遼寧大学歴史系（瀋陽）ほか 同 上	1982. 7. 25

〔モンゴル語学科〕

橋本 勝

B 1	モンゴル碑文学の一ジャンル	大阪外国語大学口承文芸研究会『世界口承文芸研究』第4号	1983. 3. 31
B 2	外国語教育雑考	大阪外国語大学『視聴覚外国語教育研究』第6号	1983. 8. 25
C 1	「元朝秘史」における接尾辞—msar について	日本モンゴル学会秋季大会	1982. 11. 6
C 2	On a Negative Expression in the Language of the <i>Secret History of the Mongols</i>	XXXI International Congress of Human Sciences in Asia and North Africa	1983. 9. 2

〔インドパキスタン語学科〕

溝上 富夫

A 1	パンジャーブ語入門	東京外国語大学アジア、アフリカ言語文化研究所	1983. 7
A 2	パンジャーブ語読本	//	//
A 3	パンジャーブ語会話用例集	//	//
B	バングラデシュの民話（翻訳）	世界口承文芸研究 第4号	1983. 3. 31

〔タイ・ベトナム語学科〕

吉川 利治

A	『もっと知りたいタイ』（共著）	弘文堂	1982. 10
B 1	Japanese Sexcultural Experts in the Thai Government during the Reign of King Chulalonglaorn (in Thai)	Thai Khadi Research Institute, Thammasat University, Thailand	1982. 12
B 2	同 上	Warasan Prawattisat, Thailand Vol. 7 No. 3	1983. 1
B 3	東北タイ及ラオスの古代法—Kotmai Khosarat を中心に—	国立民族学博物館研究報告 8巻1号	1983. 3
B 4	タイ国現王朝における信仰とその象徴に見られる文化複合	世界口承文芸研究 第4号	1983. 3
B 5	タイ国ラタナコーシン王朝 200 周年の記念出版物	東南アジア研究 21巻1号	1983. 6

〔ビルマ語学科〕

南田みどり

B 1	戦後ビルマ文学の動向	トヨタ財団 第6回国際部門 セミナー資料「現代タイ文学 の発展」	1982. 10. 21
B 2	ビルマ語書き取りテストに見る誤答例の分析	大阪外国語大学 視聴覚外国 語研究 第5号	1983. 2. 28
B 3	二十世紀のビルマ文学	世界文学会 世界文学 No. 59	1983. 9. 15

〔ビルマ語学科〕

藪 司郎

C 1	ビルマのアツイ語について	チベット＝ビルマ語研究会 (京都大学言語学教室)	1983. 9. 10
C 2	ビルマ語からみたビルマ文化	東南アジア伝道懇話会 (天理 教海外布教伝道部)	1983. 9. 27

〔ペルシャ語学科〕

岡崎 正孝

B 1	カージャール朝史ペルシャ語史料解題	『オリエント』 25巻2号 pp. 74-87	1983. 3. 31
B 2	キャラジー「地中に潜在する水の開発」	『現代アジア社会の研究』大阪 外大アジア研究会 pp.287-305	1982. 3. 30

〔英語学科〕

正木 恒夫

A +13	「葛藤の無効化—シェイクスピアの後期様式 をめぐって」(『シェイクスピアの喜劇』)	研究社	1982. 10. 20
B	『マクベス』の「異本」群と魔女像	英語学科 英米研究 第13号	1983. 3. 30
C	同 上 (改稿)	関西シェイクスピア研究会	1983. 6. 26

〔英語学科〕

杉本 孝司

B 1	「義務規則と規則の個別化」	大阪外大英語研究室『英米研 究』13 pp. 65-72.	1983. 3. 30
B 2	「モンテギュー文法の話」	明治書院『日本語学』vol. 2 4月号 pp. 78-88.	1983. 4. 10
B 3	“Forward Reflexivization in Japanese Re- considered.”	大阪外国語大学『学報』62 言語編	1983. 3. 24
C 1	「モンテギュー文法と再帰化」	(第85回日本言語学会発表) 日本言語学会『言語研究』83 号 pp. 138-141.	1983. 2. 28 (1982. 10. 17発表)

〔ドイツ語学科〕

乙政 潤

B 1	コミュニケーション練習としての設問形式の L L 練習—挿絵の効果と関連して—	大阪外国語大学視聴覚教育委員会 視聴覚外国語教育研究 5号 (改題1号)	1983. 2.28
B 2	日独両語の指示に関する考察—第3人称の人 ・事物ならびに場所の指示—	大阪外国語大学ドイツ語学科 研究室 Sprache und Kultur	1983. 3.31
B 3	オーストリアの伝説 (その一)	大阪外国語大学口承文芸研究 会 世界口承文芸研究 第4 号. ユーラシア大陸の伝統文 化研究特集号	1983. 3.31
B 4	資料 ドイツ語中級書き取りにおける音声面 での誤りの調査	大阪外国語大学視聴覚教育委 員会 視聴覚外国語教育研究 6号 (改題2号)	1983. 8.25

〔ドイツ語学科〕

八木 浩

B 1	Epische Theater mit V-Effekt in Ostasien	大阪外国語大学学報60	1982.10. 1
B 2	ゼツァンの善人—資料とともに—	Sprache und Kultur 17.	1983. 3. 3
B 3	ゲーテもブレヒトも—すべての演劇は新社会 へ	演劇会議	1982.10. 1
B 4	Breche in Japan—Notate zur Aufführung von “Der Jasager und Der Neinsager”—	大阪外国語大学学報63	1983. 3.31

〔デンマーク語学科〕

岡田 令子

A(B)	ホ・セ・アナセン (アンデルセン) とデンマ ーク民話(1)	日本アンデルセン協会東京 アンデルセン研究 第2号 H.C. Andersen studier	1983. 3.
B 1	カーレン・ブリクセン「詩人」にみるその文 体(2)	大阪外国語大学デンマーク語 学科研究室 IDUN VI 号	1982.12. 1
B 2	北欧の発展・その現在と将来	講談社 北欧 (世界の国シリ ーズ7) (全19巻)	1983. 7.22

〔デンマーク語学科〕

菅原 邦城

A	フォルケ・ストレム原著『古代北欧の宗教と 神話』	人文書院	1982.10.30
---	-----------------------------	------	------------

B 1	近代デンマーク語表現型“den dag i dag” の起原に関する一考察	東方出版 大谷長博士古稀記念論集刊行会『キェルケゴールーデンマークの思想と言語』	1982.11.11
B 2	スノッリとサクソにみるバルドル神話	大阪外国語大学デンマーク語学科研究室 IDUN VI	1982.12. 1
B 3	車で巡行する神ータキトゥス著『ゲルマニア』 第40章と北欧古文献との関連ー	大阪外国語大学口承文芸研究会『世界口承文芸研究』第4号	1983. 3.31
C	中世グリーンランド北欧人の滅亡ーエスキモ ー伝説	日本アイスランド研究会第3回発表会（於・慶応義塾大）	1983. 5. 7

〔イスパニア語学科〕

山崎 俊夫

B 1	イスパニア国水法百年(IV)ー一条文訳、及び米 法及びメキシコ国憲法第 27 条との若干の対 比ー	大阪外国語大学 学報58号文 化編	1982.11. 8
B 2	テクノクラフトの誕生とその途上諸国にお ける役割ー問題関係資料四篇：経済諸学の領 域に量から質への転換をめざしてー	大阪外国語大学 学報61号文 化編	1983. 3.25
B 3	格差と抗争：労資関係の調整（国際比較） ー研究ノート及び資料(Ⅰ)ー	大阪外国語大学イスパニア語 研究室 Estudios Hispánicos 8号	1983. 2.15
C 1	何故日本では「男女同一労働同一賃金」か ー特にメキシコ憲法第 123 条の検討を中心と したイスパニア語・ポルトガル語圏諸国につ いての若干の対比を通してー	神奈川大学 第28回 日本イ スパニヤ学会	1982.11.20

〔ロシア語学科〕

法橋 和彦

B 1	プーシキンとアダム・スミスの経済思想	ロシア，ソヴェート文学研究 会「むうざ」創刊準備号	1983. 3. 1
B 2	訳「過去をふりかえり，未来にそなえよう」 ー反ファシズム文学と現代の危機ーL・テラ コピャン	群像社「ソヴェート文学」 No. 84	1983. 夏

〔法律学・政治学〕

東 泰介

B 1	アフガニスタン問題と米ソ関係の展望	奈良国際理解協会 国際協ク ォータリー-1980年春季号	1980. 4. 1
B 2	第一次世界大戦前夜と最近の国際情勢	同 上 同 上 1980年夏季号	1980. 7. 1
B 3	危機をはらんだポーランドストの収拾	同 上 同 上 1981年冬季号	1981. 2. 1
B 4	国連雑感	帝塚山大学 ……………季報 第8号	1981. 1.20
B 5	最近の国際情勢	奈良国際理解協会 国際協ク ォータリー-1981年秋季号	1981.11. 1
B 6	“START” の開幕	同 上 同 上 1982年秋季号	1982. 9. 1
B 7	国際連合における拒否権の概念	帝塚山大学 帝塚山大学論集 第38号	1982. 9.10
B 8	国連安全保障理事会の常任理事国の「自発的 棄権」の法的地位	大阪外国語大学 国際関係論 の総合的研究	1983. 3.31
B 9	(翻訳) 国際司法裁判所規則 (1978年改正) (仮訳)	大阪外国語大学 大阪外国語 大学学報第58号	1982.11
C 1	国連憲章の変容—安全保障理事会常任理事国 の自発的棄権の実行を中心としてみた—	世界法研究会東大阪市民会館	1983. 1.22 1983. 5.28
C 2	FinnSeyersted の国際組織の国際人格論	国際法研究会京都大学	

〔法 学〕

貝田 守

A	「判例辞典」(共著)	市法出版社	昭58. 3.10
B 1	「国際関係における民法学」	大阪外大 国際関係論の総合 的研究：所収	昭58. 3.31
B 2	「ドイツ債権法—仮訳と解説 (52)」(BGB ・566～・567)	日本評論社 法律時報55巻5 号)	昭58. 5. 1
B 3	「ドイツ債権法—仮訳と解説 (53)」(BGB ・568～569b)	日本評論社 法律時報55巻6 号	昭58. 6. 1
B 4	「登記官の過失」	日本評論社 法律時報55巻6 号	昭58. 6. 1 昭58. 4.24
C	「登記官の過失」	京都大学 民事法研究会	

〔生物学〕

世古口雄三

- | | | | |
|-----|---|---|---------|
| B 1 | 蚊類幼虫の塩分調節機構に関する研究 3. 体液の塩類調節に対する温度の影響（共著） | 日本衛生動物学会 衛生動物
vol. 34, No. 2, (p. 89-94) | 1983. 6 |
|-----|---|---|---------|

〔保健体育〕

辻 忠

- | | | | |
|-----|---|--------------------------------------|--------------------------|
| B 1 | 体力の変動と生活時間 | 学報58 | 1982. 11 |
| B 2 | 大学生の生活時間調査—初夏の生活時間について— | 学報61 | 1983. 3 |
| B 3 | 大学生の基礎運動能力の構造について（共同） | 学報61 | 1983. 3 |
| B 4 | 尿中 17-KS, 17-OHCS, VMA, Creatinine, urea の日間変動—室温, 蛋白摂取量, エネルギー摂取量並びにエネルギー消費量の影響—（共同） | 京府医大誌92(6) | 1983. 6 |
| C 1 | 健康・体力・運動・栄養に関する調査—健康状態および体力自己認識別比較—（共同） | 第33回日本体育学会（東大） | 1982. 10. 15 |
| C 2 | 男子大学生の摂食回数と健康・睡眠状態について | 第33回日本体育学会（東大） | 1982. 10. 15 |
| C 3 | 尿中 17-KS, 17-OHCS, VMA, Creatinine, エネルギー摂取量並びに消費量の週内変動（共同） | 第53回日本衛生学会（金欄短大）
第53回日本衛生学会（金欄短大） | 1983. 4. 6
1983. 4. 6 |
| C 4 | 男子大学生の生活時間調査—学部別生活時間の量的・質的な差— | 第38回日本体力医学会（前橋市民会館） | 1983. 9. 17 |
| C 5 | 運動クラブ練習時の生活時間構造について | | |

〔留学生別科〕

小矢野哲夫

- | | | | |
|-----|-----------------------|-----------------|--------------|
| B 1 | 文法上の規範と慣用—日本語教育に言及して— | 筑摩書房 言語生活第371号 | 1982. 11. 1 |
| B 2 | 国語学におけるテンス・アスペクト観の変遷 | 明治書院 日本語学第1巻第2号 | 1982. 12. 10 |

〔留学生別科〕

氏原 寛

- | | | | |
|---|----------------------------|------|------|
| A | （訳書）カウンセリングと心理治療（A. パートン編） | 人文書院 | 1982 |
| A | 臨床教育心理学（共編） | 創元社 | 1983 |

B 1	夢分析—ある中年男性の女性イメージをめぐって—	日本ユングクラブ プシケー 2号	1983
B 2	男子同性愛者の治療例	誠信書房 臨床心理ケース研究 5	1983
B 3	「creative illness」について	三省堂 ふっくれっと No. 46	1983
B 4	共感的理解とは	兵庫県教育研修所 兵庫教育 No. 387	1983
B 5	不登校と家族ダイナミックス	小学館 総合教育技術 第37巻13号	1982
B 6	相対評価と絶対評価	黎明書房 上寺（編）意欲づくり, 人間づくり	1983
B 7	おとし話および実人生に現われる母元型(S, ビルクホイザー, オエリ) 翻訳	大阪外大口承文芸研究会 世界口承文芸研究 No. 4	1983
B 8	光と影の心理学	サンケイ新聞 暮らしの百科 No. 57	1983
B 9	小林論文へのコメント	京大臨心相研 No. 11	1983
B10	父の役割, 母の役割	小学館 総合技術教育 第38巻11号	1983
C	Family violence, one case: 26 year old male patient	第10回世界社会精神学会 普門館	1983

〔留学生別科〕

吉田弥寿夫

B 1	「インドシナ難民に対する日本語教育」	筑摩書房 「言語生活」	1983. 4
B 2	名歌鑑賞	大阪都市協会 「大阪人」	連載中